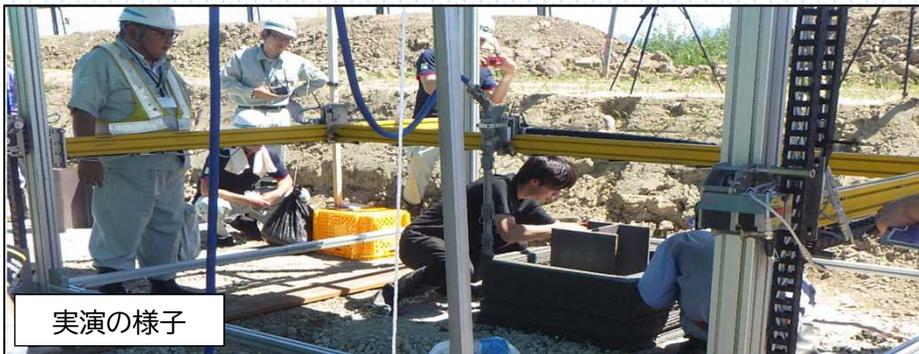


# 庄内地区初開催！ 建設用3Dプリンタ 実践見学会



8月24日(木) 国道7号 広野駐車帯にて、興屋地区防雪柵設置工事受注者(株)丸高 主催で3Dプリンタ実践見学会が行われ、当事務所職員・近隣の自治体職員・企業関係者など、約100名が訪れました。  
建設技術のベンチャー企業Polyuse(ポリウス)の最先端技術を取り入れた防雪柵基礎の実演の様子に、参加者は見入っていました。



実演の様子



約1時間で完成！

造形後、3日程で現場での使用が可能になります。



造形した基礎は、現在施工中の「興屋地区防雪柵設置工事」で実際に使用します。

**建設業界が抱える課題と現状**

- 人手不足
- 若手不在による作業員の高齢化
- ICT技術活用の進捗も足踏み状態
- 熟練の職人に変わる技術力のカバー

**3Dプリンタを導入するメリット**

- **人材不足解消**  
熟練工による作業がカバーできる
- **工期短縮**  
天候に左右されない作業が可能  
養生期間の短縮
- **コスト削減**  
型枠製造が不要になり  
必要最低限の資材で造形が可能



3Dプリンタの導入により、快適な労働環境作り・生産性の向上が期待されます。  
今後、建設業界でどのように活用されていくのか、注目です！

国道7号 酒田市・遊佐町、47号 酒田市・庄内町、日本海東北自動車道(酒田みなとIC～遊佐比子IC間)に関するお問い合わせは、  
国土交通省 酒田国道維持出張所 までお願いします。  
住所：酒田市豊里字南沼田ノ上11-3  
TEL：0234-34-2331  
ホームページURL：<https://www.thr.mlit.go.jp/sakata/>

令和 5年 9月 12日 発行  
国土交通省東北地方整備局  
酒田河川国道事務所  
酒田国道維持出張所

※写真・個人名を本紙に掲載することについては、皆様から了承を得ております。